

奈良時代には、712年に『古事記』が、720年には『日本書紀』が完成しました。今年、『日本書紀』が編纂されて1300年を迎えます。

今回の展示会では、『古事記』・『日本書紀』の神話の内容や両書の成立事情、及び日本の歴史の中で両書がどのように読み継がれていったのかを紹介し、宮崎県に伝わる神話伝承の中には、『古事記』や『日本書紀』に由来するものも存在します。『古事記』や『日本書紀』の歴史をたどり、郷土宮崎の文化や、日本の歴史を再発見してください。

◎主な展示内容

- 『古事記』・『日本書紀』の成立（両書の成立事情や日向神話設定の背景を紹介）
- 平安時代の日本書紀講読会（平安時代に『日本書紀』がどのように読まれたのかを紹介）
- 『源氏物語』と『日本書紀』（『源氏物語』と『日本書紀』の関係を紹介）
- 中世日本紀の世界（中世において『日本書紀』がどのように読まれたのかを紹介）
- 本居宣長著『古事記伝』の世界（『古事記伝』成立事情などを紹介）
- 近現代の記紀研究（近現代において『古事記』『日本書紀』がどのように読まれたのかを紹介）

これからの共催展・特別展のお知らせ

◎共催展「同人誌『龍舌蘭』200号記念展」

10月17日（土）～11月15日（日）

*200号までの同雑誌と同人関係者の書籍や資料等を展示します。

◎特別展「若山牧水展」

11月21日（土）～12月20日（日）

*若山牧水の遺墨等を展示します。

* 駐車場のご案内（駐車場をご利用の際は、下図の臨時駐車場もご利用ください）

